

2023年12月14日

3社の「SDGs宣言」策定を支援

～地元企業のサステナビリティ経営をサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、取引先3社の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのサステナビリティ経営をサポートする伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。

あわせて、さいたま市の「SDGs企業認証制度」^注申請支援も行っております。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客さまのサステナビリティ経営の取組み支援などに注力してまいります。

注 「さいたま市SDGs企業認証制度」

- ・さいたま市が2021年より開始した、SDGsの理念を尊重した経営を推進する市内企業を認証する制度で、企業の持続的成長に向けた取組みを後押しすることを目指しています。
- ・当行は、市内企業のサステナビリティ経営推進に貢献するため、さいたま市との包括連携協定に基づき、「むさしのSDGsコンサルティング」のサービスメニューに本制度の認証取得に向けた支援を加えています。

《「SDGs宣言」策定企業》

- (1) 株式会社 リフォまる（さいたま市SDGs企業認証制度申請支援）
- (2) 有限会社 ダイシン・コンサルタント（さいたま市SDGs企業認証制度申請支援）
- (3) 株式会社 HSフィールド

以上

報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 コンサルティング営業室 坂本 芳文
TEL (048) 641 - 6111 (代)

《SDGs宣言策定企業の概要》（各社の宣言内容の詳細は別紙を参照ください。）

企業名	株式会社 リフォまる	有限会社 ダイシン・コンサルタント
代表者	代表取締役 古川 亮一	代表取締役 石井 秀幸
所在地	埼玉県さいたま市見沼区大和田町1丁目1395番地	埼玉県さいたま市北区宮原町2-37-5
業種 および 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リフォーム事業 ・建築工事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産の売買・仲介業
創業 または 設立	2020年7月1日	1981年4月1日
宣言内容	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会実現のため環境に配慮したリフォーム会社を目指す ・従業員がやりがいを持って働くことができ、スキルアップできる職場 ・女性や地域人材を積極採用し、ダイバーシティ経営を推進する ・事業の環境負荷を低減していきます 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なまちづくりのため、大型不動産の有効活用へ果敢に取り組む ・事業の環境負荷を低減していく ・女性の活躍を積極的に推進し、ダイバーシティ経営を実践する ・従業員が安心して働くことができ、スキルアップできる職場

企業名	株式会社 HSフィールド
代表者	代表取締役 石倉 敬成
所在地	埼玉県川越市菅原町23-1 アトランタビル壱号館4階
業種 および 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産コンサルティング事業 ・不動産の売買、仲介事業 ・不動産の賃貸、管理事業
創業 または 設立	2020年12月18日
宣言内容	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員みな働きがいを持って働くことができ、スキルアップできる職場 ・当社の強みとパートナーシップで、持続可能なまちや社会を実現していく ・DX 推進や EV 車率 100%実現により事業の環境負荷を低減していく



2023年11月21日

株式会社リフォまる SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 古川 亮一

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能な社会実現のため環境に配慮したリフォーム会社を目指す

- ・環境に配慮した材料や低炭素の素材を選んだリフォームの提案を行って参ります。
また、このような提案営業による受注件数増加も目指します。
- ・具体的には、耐震性や断熱性の高い施工で建物の寿命を延ばすため、また、災害に強い施工にするため、長期的視点に立ったリフォーム提案ができるよう社員のスキルを磨いていきます。
- ・廃棄物の少ない工法を採用していくことに加え、建材の再利用を検討していきます。



【指標】

2023年 環境に配慮したリフォームの提案割合 約30%/年 ⇒ 2030年 100%/年 (+70%)
 2023年 環境に配慮したリフォームの受注件数 10件/年 ⇒ 2030年 20件/年 (+10件)

従業員がやりがいを持って働くことができ、スキルアップできる職場

- ・業務の効率化や生産性向上によって利益を拡大させ、従業員の給与をUPしていくほか、休暇を取りやすい環境にして有給休暇取得率を向上させます。
- ・成果、スキル、勤務態度を評価に反映できる仕組みづくりや、正当に評価されていると感じられる制度の導入を検討していきます。
- ・また、会社の方向性と従業員のキャリアプランにズレが生じないように従業員を育成（資格取得や研修派遣）していきます。
- ・従業員の健康の維持増進に努めるほか、現場の安全対策を徹底して事故やケガを防いでいきます。



【指標】

2023年 有給休暇の平均取得日数 5.5日 ⇒ 2030年 12日 (+6.5日)

女性や地域人材を積極採用し、ダイバーシティ経営を推進する

- ・誰もが安心して働ける制度や職場環境をつくり、女性の意見を積極的に取り入れるとともに、女性の活躍を推進していきます。
- ・そのため、女性技術職を積極採用していくほか、女性リーダーや管理職を計画的に育成していきます。
- ・また、今後も地元人材を積極的に採用していきます。
- ・SDGsの観点からも地域の協力事業者の数を増やしていき、連携して地域の課題解決に貢献します。



【指標】

2023年 女性管理職/女性従業員の人数 0名/2名 ⇒ 2030年 2名/4名 (+2名/+2名)
 2023年 地元人材の採用数 8名 ⇒ 2030年 13名 (+5名)
 2023年 地域の同業者パートナーの数 15社 ⇒ 2030年 40社 (+25社)

事業の環境負荷を低減していきます

- ・環境に配慮した社用車への入れ替えを進めていきます。
- ・社内のペーパーレス化（電子化、業務のタブレット化、他）を進めていきます。



【指標】

2023年 環境配慮型車両への入れ替え台数 2台 ⇒ 2030年 4台 (+2台)
 2023年 コピー用紙の使用枚数 6,000枚 ⇒ 2030年 3,900枚 (▲35%)



2023年11月21日

有限会社グイン・コンサルタント SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 石井 秀幸

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能なまちづくりのため、大型不動産の有効活用へ果敢に取り組む

- ・当社は創業以来40年以上にわたり、地域の不動産の有効活用に関するコンサルティングを行ってきましたが、近年では400坪をこえる大規模な土地や『旧街道沿いの不整形地(※)』の有効活用を行っています。
- ・また、新本社ビル(建設計画中)には、地域貢献を更に進めるため地域の方の交流スペースの設置を計画しています。今後も、地域の同業者や自治体等のパートナーと協力して事業を進めてまいります。



(※) 旧街道沿いの不整形地とは、間口が狭く奥行きの長い『長屋敷地』のことで、当時は間口の幅で税金(間口銀等)が決まっていたため狭くなっています。当社は『長屋敷地』の有効活用が可能となるよう、隣接する土地を一体開発する事業を行っています。

【指標】

大型の土地(400坪以上)有効活用 ⇒ 2030年まで累計18件【うち大型不整形地 累計4件】

事業の環境負荷を低減していく

- ・環境配慮型車両への入れ替えを進め、CO₂排出量を削減していきます。
- ・地域に次世代エネルギーの供給基地を設けて環境車輛の普及に貢献していきます。
- ・業務の効率化や電子化によりペーパーレス化を進めていきます。



【指標】

社有車の環境配慮型車両の比率 2023年 0% ⇒ 2030年 75%
 EV・水素ステーション スタンド設置数 2023年 0カ所 ⇒ 2030年 10カ所
 コピー用紙の使用枚数削減 2023年 60,000枚/年 ⇒ 2030年 48,000枚/年 (▲20%)

女性の活躍を積極的に推進し、ダイバーシティ経営を実践する

- ・お互いにコミュニケーションのしやすい職場づくりを推進し、多様な働き方に関する制度を充実させていきます。
- ・再就職したい女性を積極的に採用していくほか、女性のリーダー職を計画的に育成していきます。
- ・従業員の健康の維持増進に努めるとともに、残業時間ゼロの働き方を継続し、ワークライフバランスに配慮した働き方を推進していきます。



【指標】

女性従業員の数 2023年 2名 ⇒ 2030年 4名 (+2名)
 女性管理職の数 2023年 1名 ⇒ 2030年 2名 (+1名: 管理部門1名、営業部門1名)

従業員が安心して働くことができ、スキルアップできる職場

- ・『宅地建物取引士』等の業務に必要な資格取得者を増やしていきます。
- ・そのために、資格取得に係る費用を補助していくほか、資格手当を継続的に支給していきます。





2023年11月22日

株式会社HSフィールド SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 石倉 敬成

SDGsの達成に向けた取り組み

従業員みな働きがいを持って働くことができ、スキルアップできる職場

- ・当社は創業3年目の不動産コンサルティングを本業とする若い会社です。
『HS:ハピネスサティスファクション』をモットーとし、日々お客様と従業員の幸福を
追及しております。
- ・今後は、賃金制度の仕組みを構築していくとともに、従業員教育の研修制度等を充実させ、組織力を
強化していきます。また、継続的に賃上げを実施し、働きがいのある職場を目指します。
- ・従業員の健康の維持増進に努めるため、2次健康診断の受診率100%を目指します。
- ・専門人材を計画的に育成していくため、宅地建物取引士については、資格取得支援制度や資格手当
支給により、従業員全員の資格取得を目指します。
- ・また、建築士資格の取得を推進していくほか、ビル経営管理士資格についても、担当者全員の
資格取得を目指します。



【指標】

賃金制度改定や退職金制度の導入 ⇒ 2030年 賞与年2回支給 退職金制度導入
2023年 従業員の宅建/PM資格の取得割合 37%/12% ⇒ 2030年 100%/20%

当社の強みとパートナーシップで、持続可能なまちや社会を実現していく

- ・事業を通じた社会貢献を行っていくため、地域のスポーツチーム等（サッカー、
野球、他）への協賛を行ってまいります。
- ・地域のまちづくりに貢献していくため、社内で従業員を対象とした募金活動を行
っていきます。



【指標】

地域のスポーツチーム等への協賛数 ⇒ 2030年 4先
募金活動への参加回数 ⇒ 2030年 4回/年

DX推進やEV車率100%実現により事業の環境負荷を低減していく

- ・環境に配慮した社有車への入れ替えを進め、2030年にはEV車率100%を目指します。
- ・DX推進により業務の電子化や効率化を更に進め、不動産業界の
ペーパーレス化を実現します。



【指標】

2023年 社有車のHV車率/EV車率 100%/0% ⇒ 2030年 0%/100%
2023年 社有車の平均燃費 20 km/ℓ ⇒ 2030年 30 km/ℓ 以上